

事務事業名		小規模農業集落排水施設使用料徴収事務参画事業				会計	下水道					
						事業種別	経常	開始	20	終了	24	
課等名		水道業務課		係等名								
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり								
		施策	45	居住基盤の向上								
目的	対象(誰・何を)	小規模農集排施設使用料				対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	小規模農集排施設の維持管理費及び資本費のうち、使用料対象となる費用の確保					使用料調定額(千円)			1198		
	向上させたい上位施策の成果指標	下水道普及率(%)										
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	下水道使用料収納率(%)				99.6	99.6	99.6	99.6			
	定性目標											
	事業概要											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の事業を従来の手法により手直しをするのではなく、現行の徴収業務の定型的な部分を民間の専門業者に外部委託する事により、サービスの充実、経営効率の向上を図る。</li> <li>・飯田市水道局に業務委託していた下水道使用料賦課徴収業を民間事業者に委託し(平成20年10月～)、収納の効率化を進める。</li> </ul>												
24年度事業内容	事業内容					名称			活動指標			
	1 使用料徴収業務の民間委託					1 業務委託金額			1 30千円			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		30	34	30	34	(そ)使用料						
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他		30	34	30	34							
一般財源												
人件費計(千円)②		0		18								
正規職員所要時間				5								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		30	34	48	34							
事業内容・目標達成状況の振り返り		<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23実績を下回らない収納率が確保できた。</li> <li>・水道料金・下水道使用料をあわせた徴収事務として、事業No.16-10 上下水道料金等徴収業務民間委託事業へ移行</li> </ul>										
改革改善の考え方	①問題点	事務事業内容の重複										
	②改革提案	事業No.16-10 上下水道料金等徴収業務民間委託事業へ移行										